

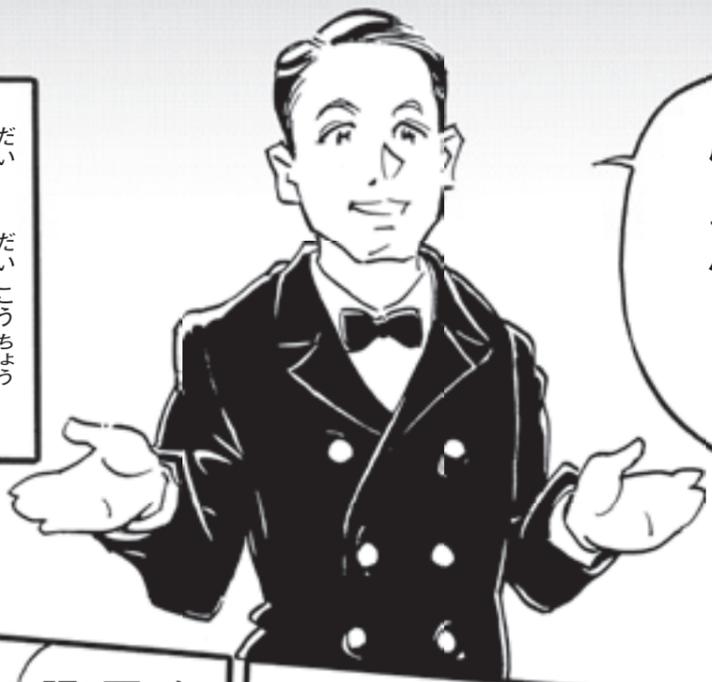
第2章

成長する小学校 ~ 現在地へ引越し ~

明治43(1910)年~



だいだい 第9代校長
ほそかわつねえもん 細川恒右衛門



“道近しといえど
為さざれば
成らず”だよ ☆



さあ行くよ
！！

次は28年後の
明治43(1910)年の
時代よ

さっきの
子どもたちが
みんな親に
なってるくらい
の時代ね！

まだ
給食って
ないのかな
？
ない！
ない！



というか
西洋的な
服装ですね



あの先生
ちよつと何
言ってるのかよく
わからないんです
けど〜



自分たちで
引っ越し
してるんだ
…

明治の
子どもたち
って
すごいね

大変じゃ
ないさ！！



あたらしい校舎
楽しみ
だなア…

旧北国街道沿い
(御幣川村)



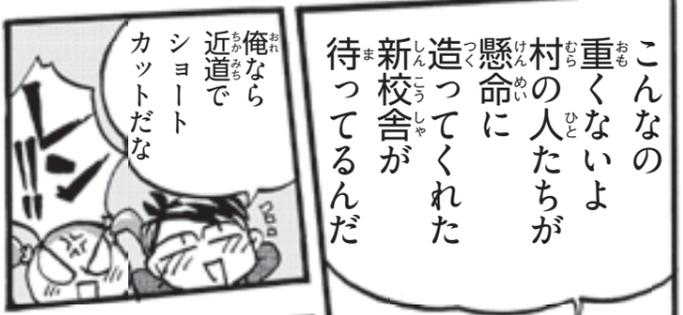
これから
学校の新築
開校式が
行われるのね

栄村・布施村の
“組合立通明”
尋常高等小学校
として生まれ
変わるんだ



いつもは
紋付袴
なのだが…

今日は
特別な式があるので
フロックコート
なんだよ



こんなの
重くないよ
村の人たちが
懸命に
造ってくれた
新校舎が
待ってるんだ

俺なら
近道で
ショート
カットだな



えらいね
中嶋くん



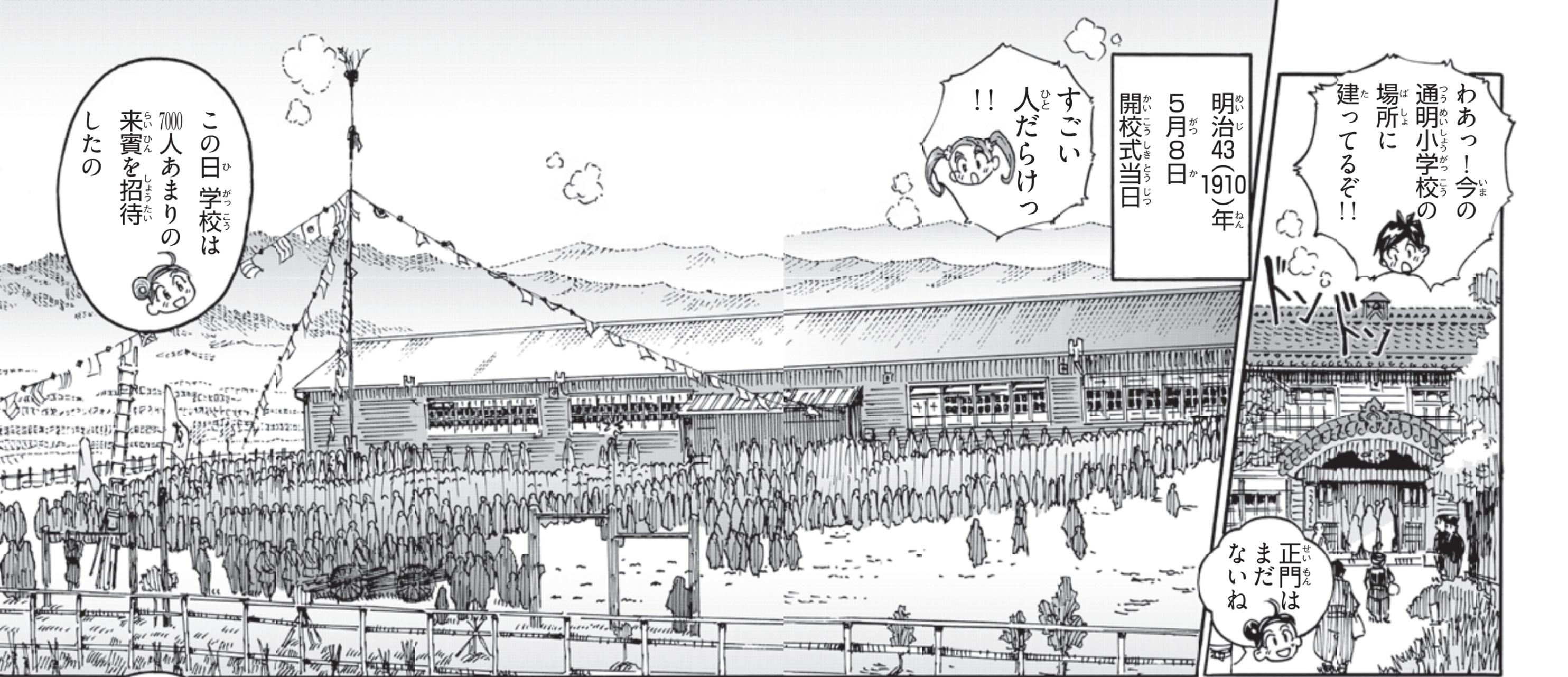
でも大変
だなア
この机とつても
重いよ〜

わあっ！今の
通明小学校の
場所に
建ってるぞ！！

明治43(1910)年
5月8日
開校式当日

すごい
人だらけっ
！！

この日学校は
7000人あまりの
来賓を招待
したの



正門はまだ
ないね

苦労して
くださった
郡長さん 村長さん
村の組合の方々よ

すごいね
お祭り
みたいだね



明治時代は貧しい日本が
豊かになるため
そして欧米列強に
追いつくため 特に
教育に力を注いだんだ

この校舎には
地域の皆さんから
多大な寄付金を頂いて
造ったので大勢の方々と
お祝いしたんだ





この頃の
学校行事は
どんなものが
あったのかしら？

尊敬する
細川校長は
忙しいので
僕が答えます

中嶋くん
じゃん



翌5月9日には
記念運動会が
開催されたんだ

そして
これから毎年
開校日の5月8日に
運動会が行われる
ようになったんだ



そしてこの地に
移った頃に
今の校章にも
なっている桐の木が
たくさん植えられたの

桐はこの地域に
古くから伝わる
布制神社の
社紋でもあるの



桐の木の花言葉は
『高尚』
中国の神話に登場する
靈鳥の「鳳凰」は
桐の木だけに止まるとされ
日本では神聖な樹木
として大切にされてるの



その後桐の花と
葉が図案化されて
1923年に作られたのね
校門にある木は
当時の桐の木の子孫よ

この校章には
神聖な桐の木と
学ぶ子らが
人間として気高く
立派であってほしいとの
思いが込められてるの

これは
競技なの
それって木の
ダンベル？

はいっ
木製体操器具の
「亜鈴」を使った
体操です
運動にはずみを
つけたり球と球で
音を出したりリズムを
とったりして使います

分類すると
こんな
感じですよ

- 軽体操 (けいたいそう) 亜鈴・球竿体操 (あれい・くまんとくたいそう)
- 兵式体操 (へいしきたいそう) 軍隊式の運動 (ぐんたいしきうんどう)
- 戸外遊戯 (こがいゆうぎ) 旗拾い 綱引き (はたひろい つなひき)
- 徒手運動 (とじゆんどう) 道具を使わない運動 (どうぐをつかわないうんどう)

- ☆ (午前の部)
- 一 障害物競争 (しやうがいぶつきやう)
 - 二 旗拾 (はたひろい)
 - 三 玉取競争 (たまとりきやう)
 - 四 提灯競争 (ていとうきやう)
 - 五 繩飛 (なわとび)
 - 六 騎馬合戦 (きまがわげ)
 - 七 カドリール
 - 八 亜鈴送り (あれいおくり)
 - 九 一寸法師 (いっすんぼうし)
 - 拾 亜鈴体操 (あれいたいそう)
 - 拾一 俵カシギ (たわかしぎ)
 - 拾二 ダンス的行進 (だんすのこうしん)
 - 拾三 スプーン
 - 拾四 ? (不明)
 - 拾五 徒歩競争 (たふきやう)
 - 拾六 春の野 (はるののの)
 - 拾七 農装競争 (のうさうきやう)
 - 拾八 毬サガシ (たまさかし)
 - 拾九 珠算競争 (しゆざんきやう)
 - 廿 旗体操 (はたたいそう)

※通明小学校百年史より (午前の部のみ抜粋)

これが当日
午前の部の
競技
リストよ

今の運動会にも
似た競技は
あるけれど……

午後部では
兵式体操 (後に教練) や
大海戦の艦隊遊戯
なんかがあつてちよつと
物騒な感じなんだよね

この頃は
お国のために
奉公するのが
普通だったの

裁縫科の
ケサコ先生

日本は
日清・日露戦争や
韓国併合もあつて
学校教育も
軍国色が強まって
いったの

あの時
ケサコ
ちゃん
!?
あ
どこか
お会い
しまし
たか?

私は
ありがとうございます
通明小学校を卒業して
東京裁縫女学校で
先生の免許を取る
ことができたの

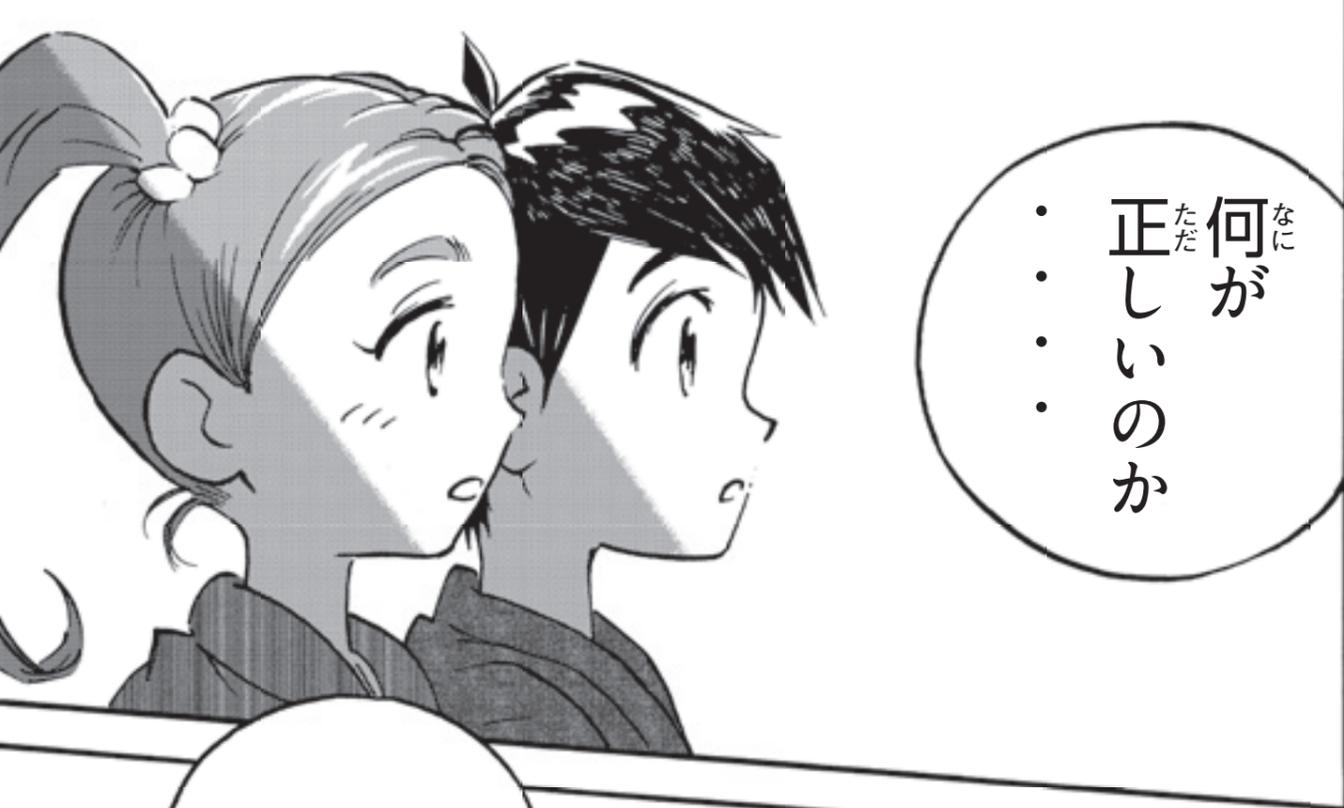
故郷の
篠ノ井で
子どもたちに
教えることができて
幸せよ

よかつた!
あの時の願いが
かなつたのね

今の時代
女の人は男の人以上に
希望する職業に
就くのは難しい

大変な苦勞も
あつたと思うが
よくがんばり
ましたね

校長先生!
ありがとうございます
ございます



なに
何が
ただ
正しいのか
・
・
・



自分で
こた
答えを
だ
出すことが
かんじん
肝心なの



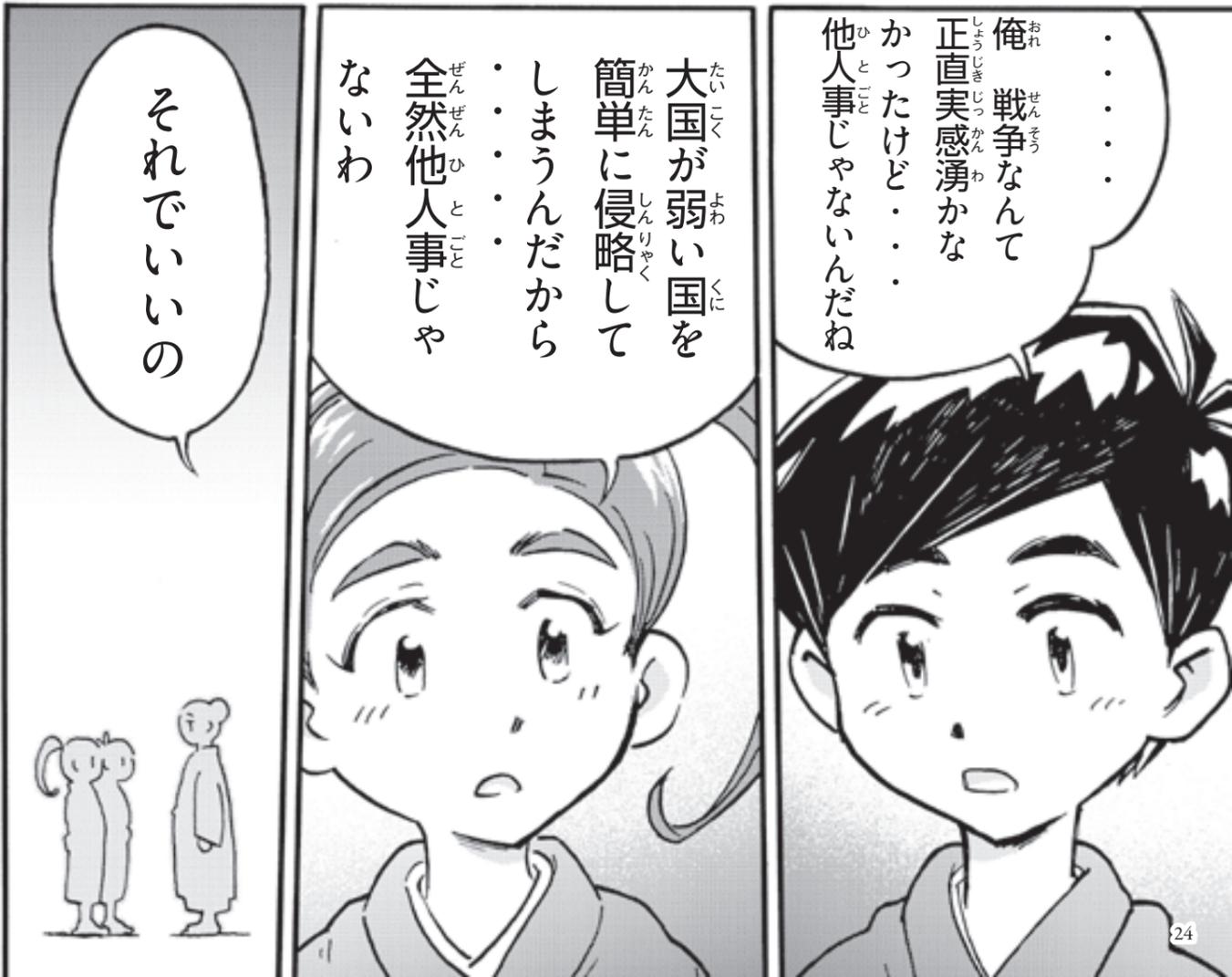
おほ
多くの人たちが
まも
守り育ててきた
この学舎から
すだ
巣立った子どもたちが
きつと日本を
いい
良い国に
してくれるわ

第3章に続く



この時代だから
子どもたちには
つた
伝えたいことがあるの

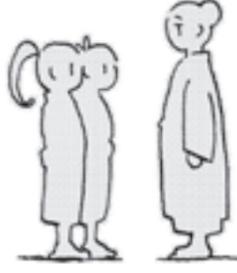
ひとりひとりには
かなら
必ず為すべきことがある
それを大切にしてほしい
だから何でも
ひと
他人事にしないでほしいの



俺
戦争なんて
しょうじき
正直実感湧かな
かつたけど・・・
他人事じゃないんだね

たい
大國が弱い国を
かんたん
簡単に侵略して
しまうんだから
ぜんぜん
全然他人事じゃ
ないわ

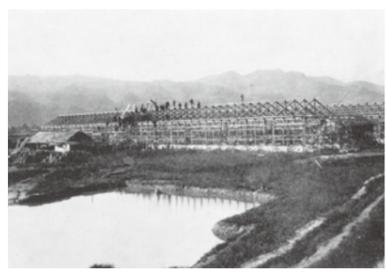
それでいいの



第2章 通明小学校の移転



明治43年5月8日 現在地の開校式の様子 (出典：通明小学校百年史)



明治41年 校舎建築の様子 (出典：通明小学校百年史)



明治後期 正面玄関 (出典：通明小学校百年史)

現在地への校舎新築

明治43年5月8日に行われた開校式は、県知事をはじめ郡長、警察署長ほか来賓約7千人を招待して開催されました。花火を絶え間なく打ち上げ、花車(たくさんの花を飾った木製の車)4台をくり出し、村を挙げての盛大な催しが行われました。

偉い人もたくさん来た
一大イベント
だったんだね!



校章の由来

本校の校章は、開校時の布施村にあった延喜式内布制神社の紋所である五三の桐をもとに、中央に「通」の文字を入れて、大正12年に制定されました。昭和27年には、帽章・バッジとして制定されました。

